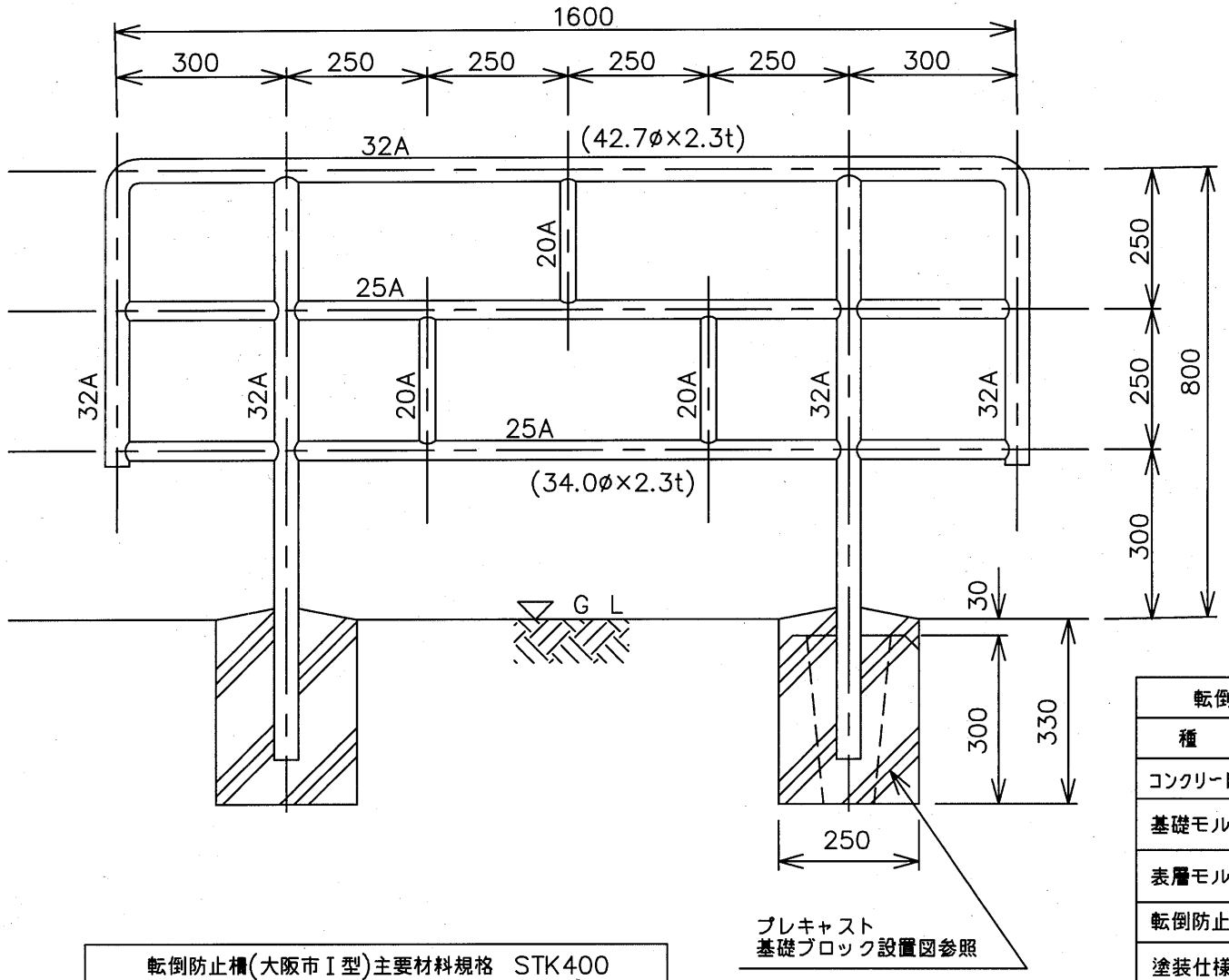


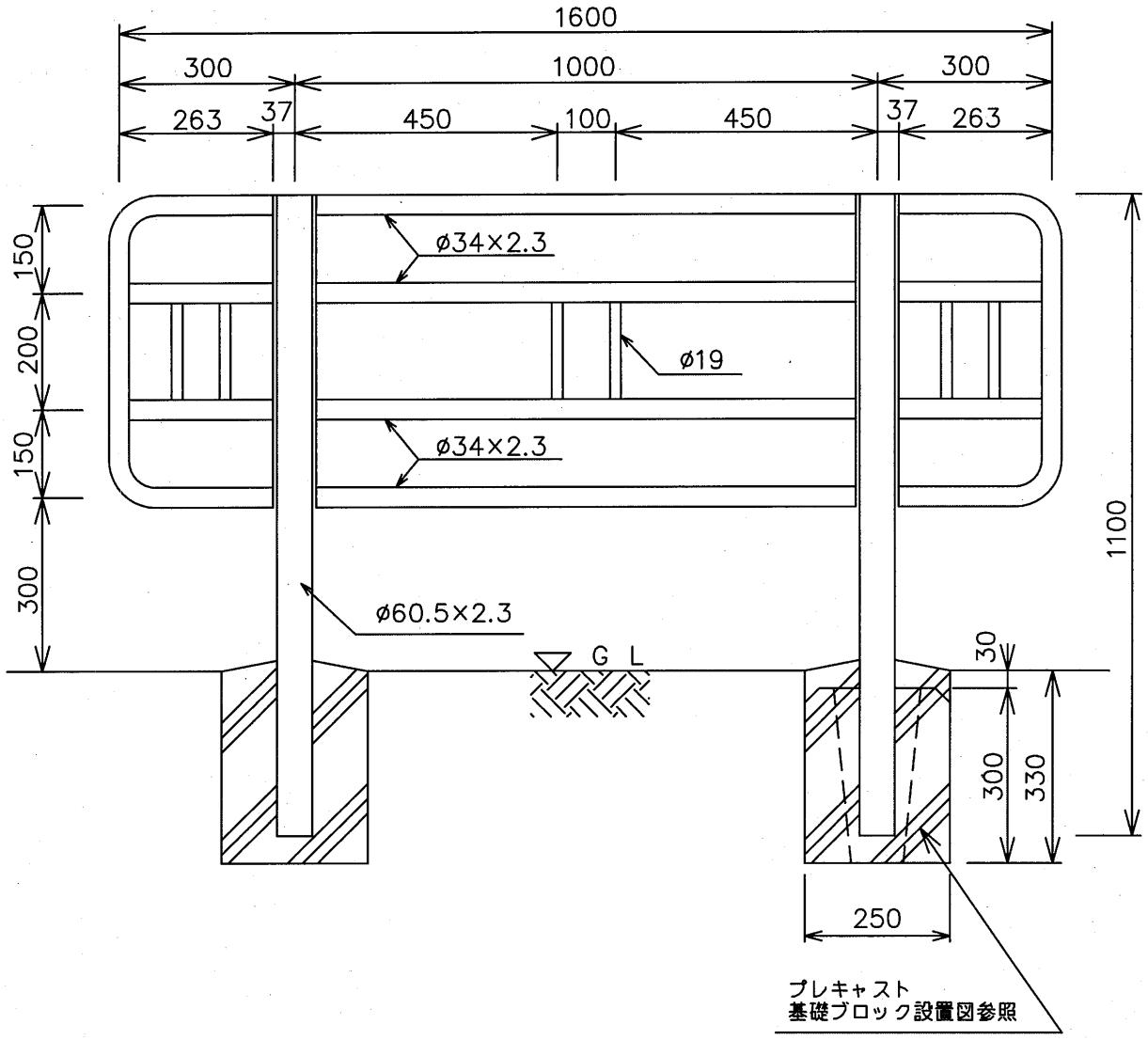
転倒防止柵(大阪市Ⅰ型)主要材料規格　STK400	
笠木、支柱	JIS G 3444（一般構造用炭素鋼管）

転倒防止柵(大阪市Ⅰ型)数量表　　10基当り

種　別	形状.寸法	単位	数　量	摘　要
コンクリートブロック	250X250X300	個	20.00	
基礎モルタル	手練1:3 高炉B種	m^3	0.09	
表層モルタル	手練1:2 高炉B種	〃	0.03	
転倒防止柵	大阪市Ⅰ型	基	10.00	亜鉛メッキ共

塗装仕様：JIS H 8641（溶融亜鉛メッキ）
HDZ 40 片面付着量400g/m^2以上

図　名	転倒防止柵 (大阪市Ⅰ型)
大　阪　市　建　設　局	



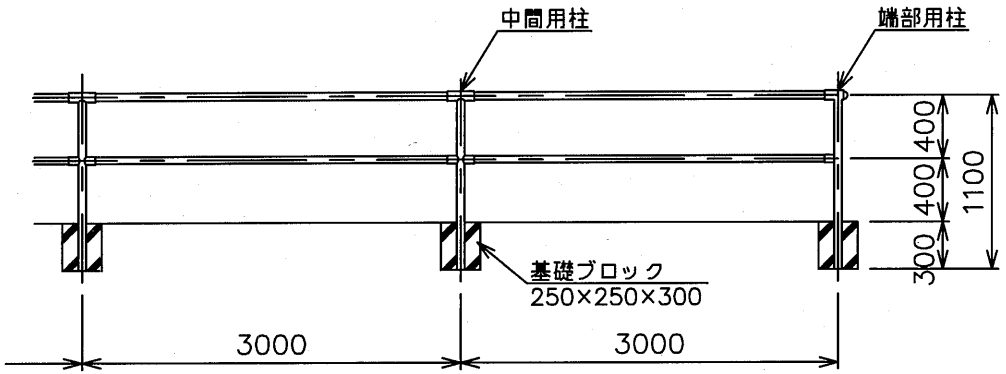
転倒防止柵(大阪市Ⅱ型)数量表				10基当り
種　別	形状.寸法	単位	数　量	摘　要
コンクリートブロック	250×250×300	個	20.00	
基礎モルタル	手練1:3 高炉B種	m^3	0.09	
表層モルタル	手練1:2 高炉B種	m^3	0.03	
転倒防止柵	大阪市Ⅱ型	基	10.00	亜鉛メッキ共
塗装仕様：JIS H 8641（溶融亜鉛メッキ） HDZ 40 片面付着量400g/m^2以上				

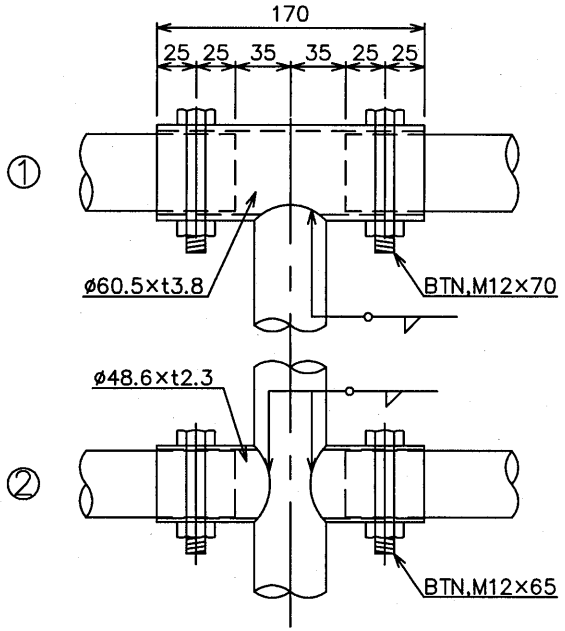
転倒防止柵(大阪市Ⅱ型)主要材料規格　STK400	
支柱、横機	JIS G 3444（一般構造用炭素鋼管）
縦枠	JIS G 3131（熱間圧延軟鋼板及び鋼帯）
中機	JIS G 3112（鉄筋コンクリート用棒鋼）
キャップ	JIS G 3131（熱間圧延軟鋼板及び鋼帯）

図　名	転倒防止柵 (大阪市Ⅱ型)
大　阪　市　建　設　局	

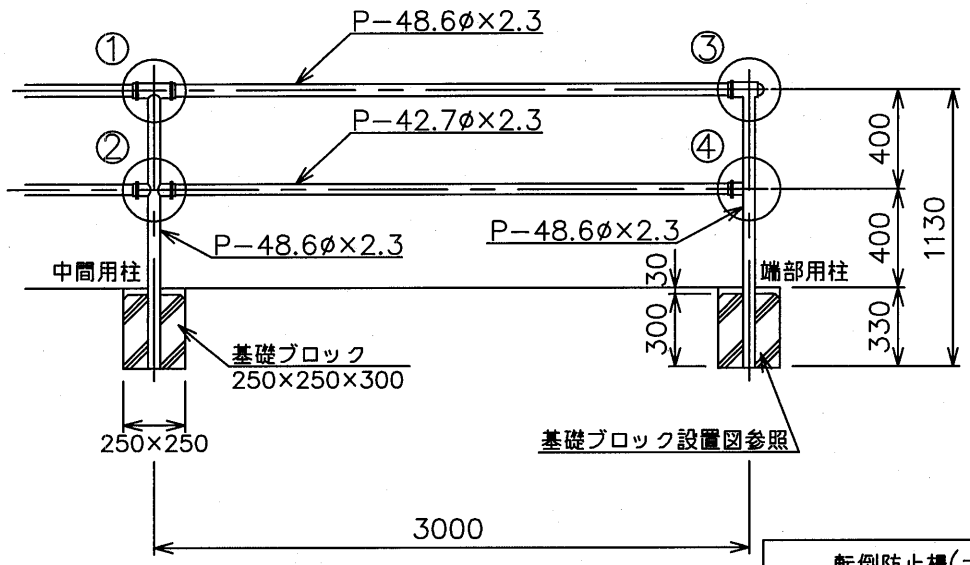
車輪止め柵構造図
(基礎式　H=800)

立　面　図





詳　細　図



車輪止め柵　数量表　　100m当り

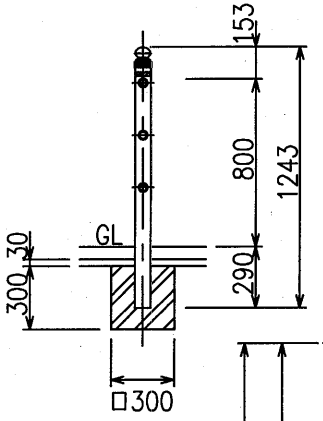
種　別	形状、寸法	単位	数　量	摘　要
コンクリートブロック	250×250×300	個	34.00	
基礎モルタル	手練 1:3 高炉B種	m^3	0.16	
表層モルタル	手練 1:2 高炉B種	m^3	0.06	
車輪止め柵	L=3000 H=800	m	100.00	亜鉛メッキ共

塗装仕様：JIS H 8641（溶融亜鉛メッキ）
HDZ 40 片面付着量400g/m^2以上

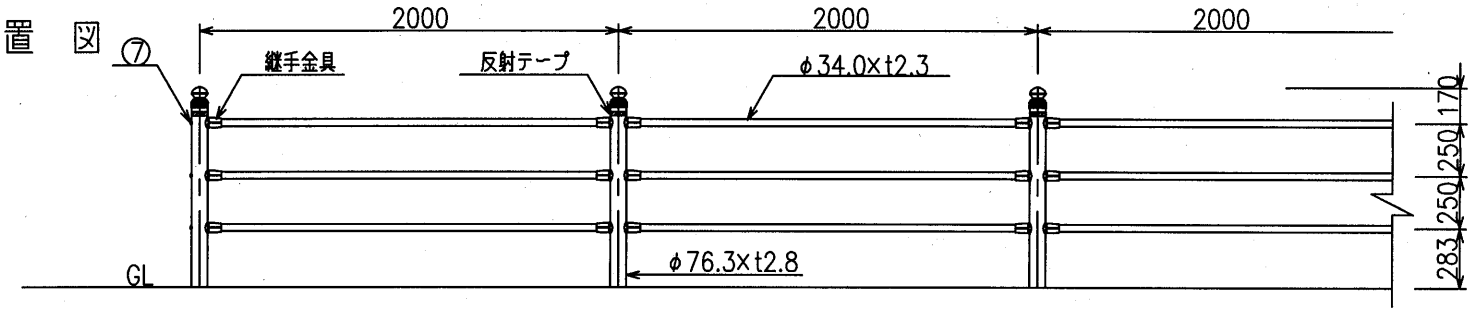
転倒防止柵(大阪市Ⅰ型)主要材料規格　STK400	
笠木、支柱	JIS G 3444（一般構造用炭素鋼管）

図　名	車輪止め柵 (基礎式　H=800)
大阪市建設局	

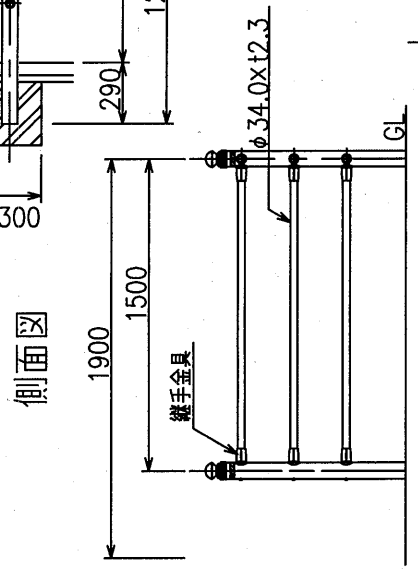
断面図



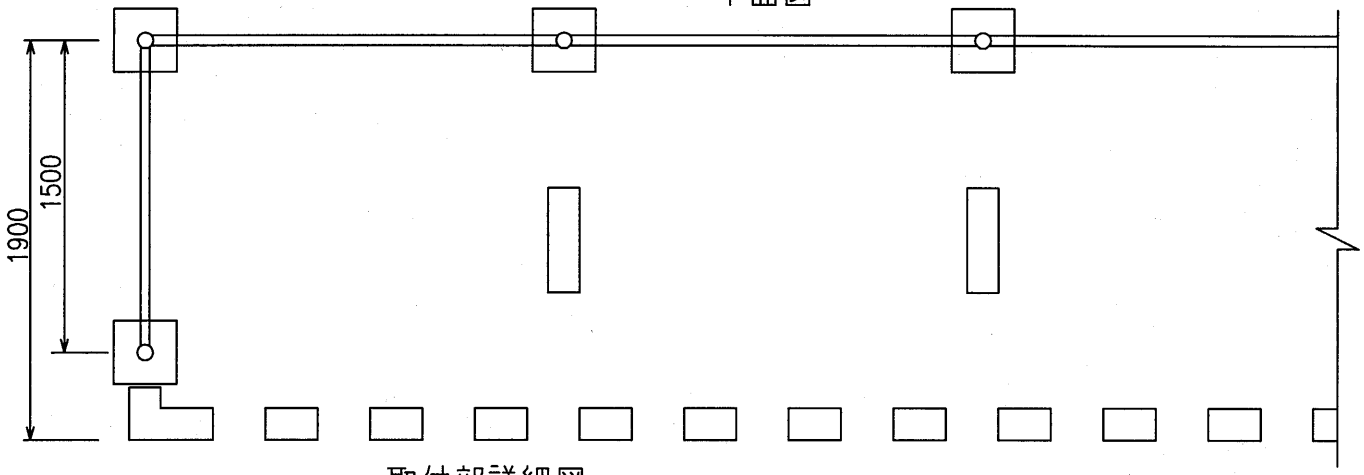
設置図



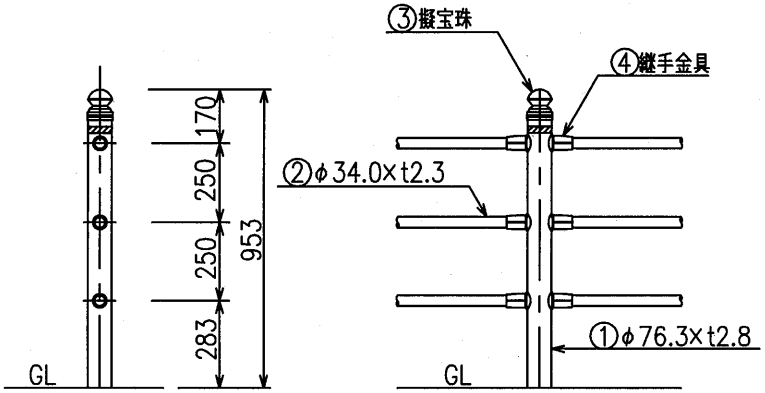
側面図



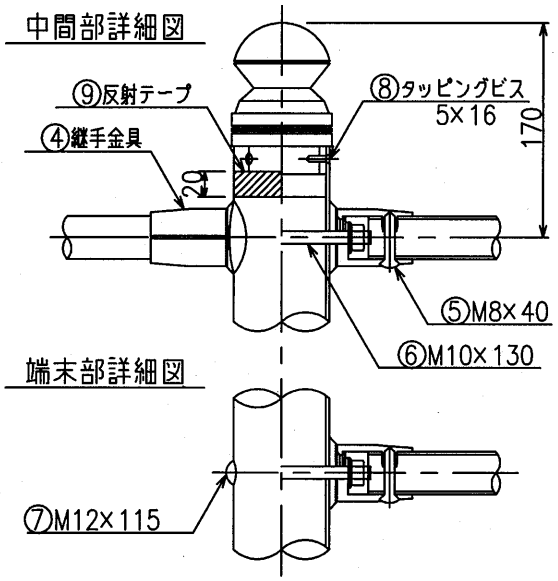
平面図



支柱図



取付部詳細図

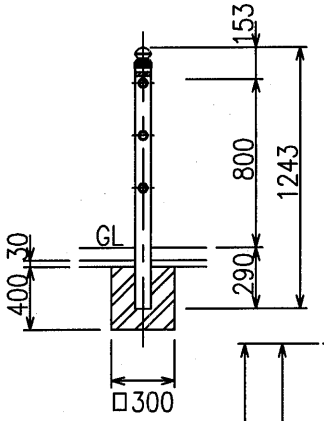


番号	品　名	材　質	摘　要
1	支　柱	STK400	亜鉛めっき＋ブラウン塗装
2	ビームパイプ	STK400	亜鉛めっき＋ブラウン塗装
3	擬 宝 珠	AC 7A	アルミ鋳物＋塗装
4	継 手 金 具	ADC 6	アルミダイカスト＋焼付塗装
5	取付ボルト	SUS	M8×40
6	取付ボルト	4 T 相 当	M10×130
7	取付ボルト	4 T 相 当	M12×115
8	タッピングビス	SUS	5×16（テンパー処理）
9	反射テープ		20×250

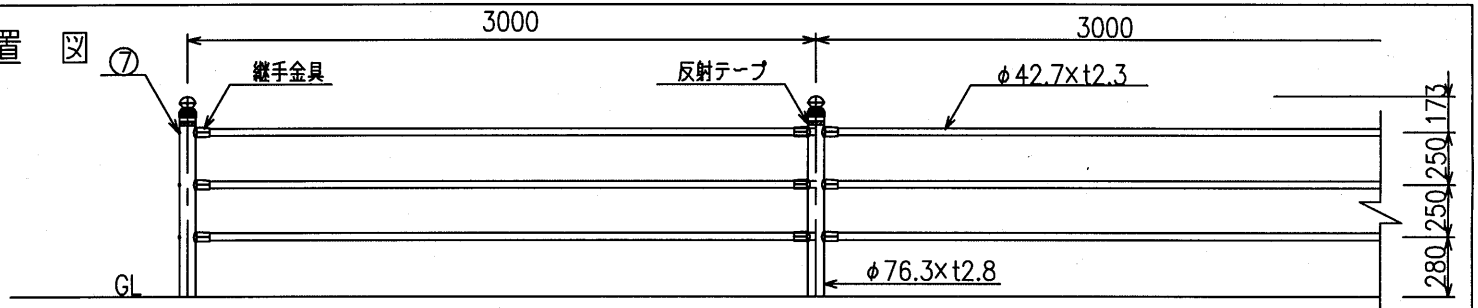
※ 反射テープは設置後現地貼り付けとする。

図　名	車 輪 止 め 柵 大阪市A－2型（支柱間隔2.0）
大 阪 市 建 設 局	

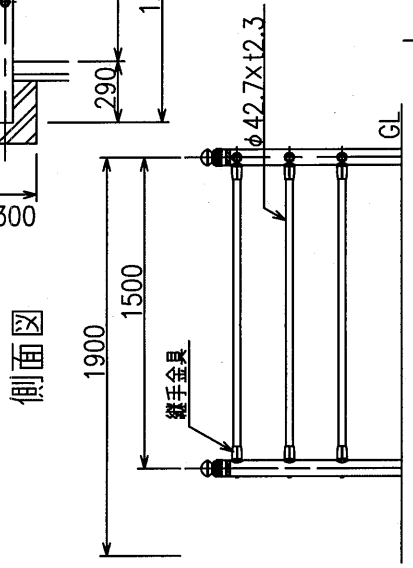
断面図



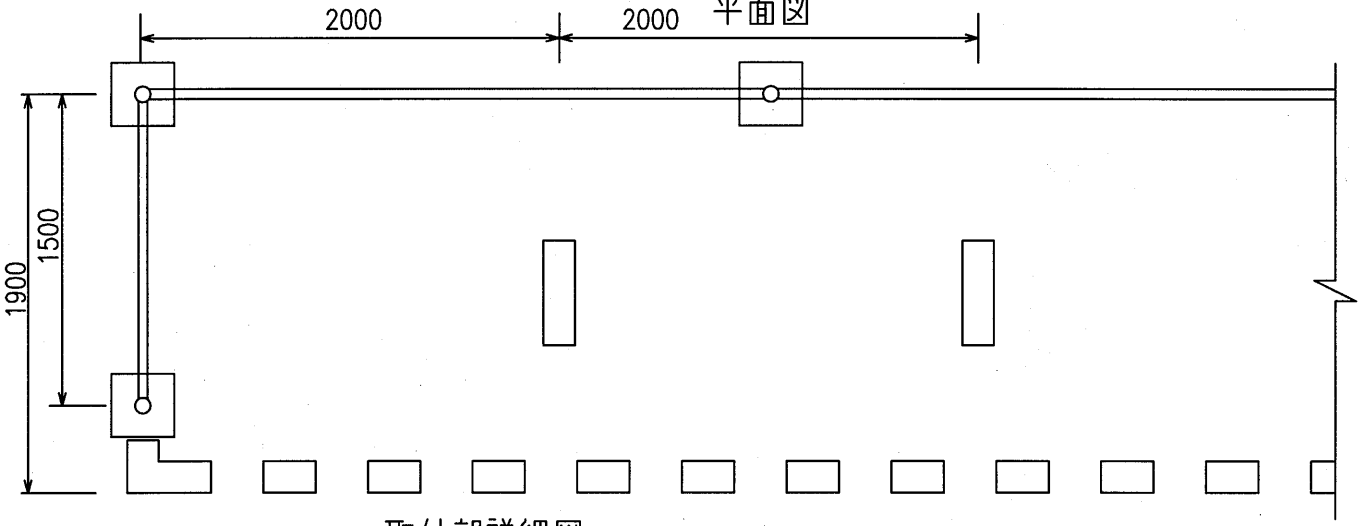
設置図



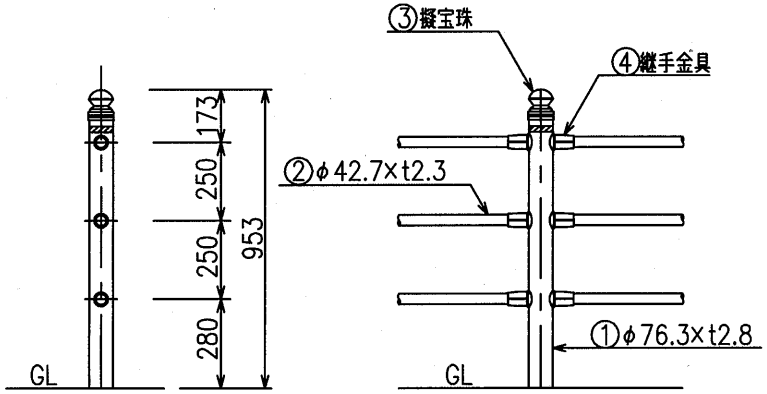
側面図



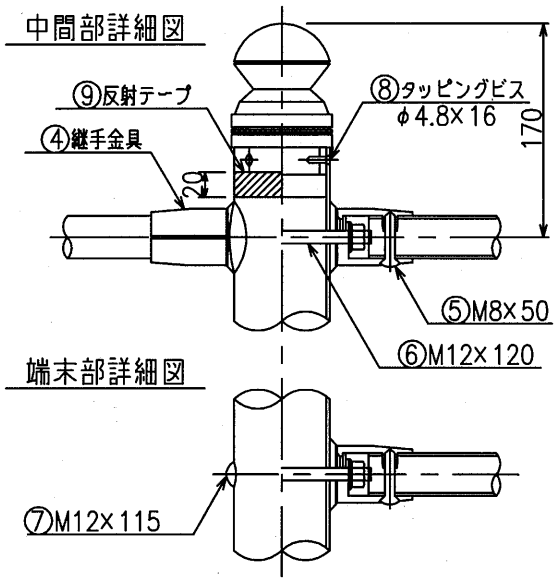
平面図



支柱図



取付部詳細図



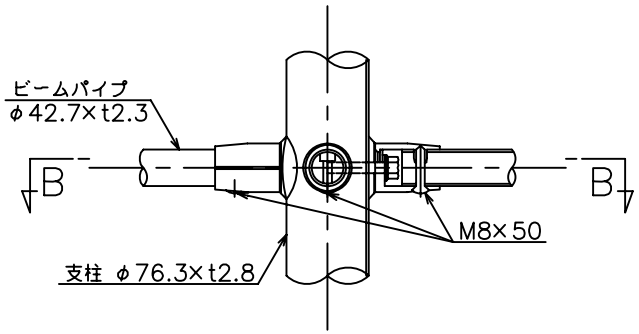
番号	品　名	材　質	摘　要
1	支　柱	STK400	亜鉛めっき＋ブラウン塗装
2	ビームパイプ	STK400	亜鉛めっき＋ブラウン塗装
3	擬 宝 珠	AC 7A	アルミ鋳物＋塗装
4	継 手 金 具	ADC 6	アルミダイカスト＋焼付塗装
5	取付ボルト	4.6相当	溶融亜鉛めっき＋塗装 M8×50
6	取付ボルト	4.6相当	M12×120
7	取付ボルト	4.6相当	M12×115
8	タッピングビス	SUS	盗難防止仕様 φ4.8×16
9	反射テープ		20×250

※ 反射テープは設置後現地貼り付けとする。
塗装色＝S23－255 又はP29－255

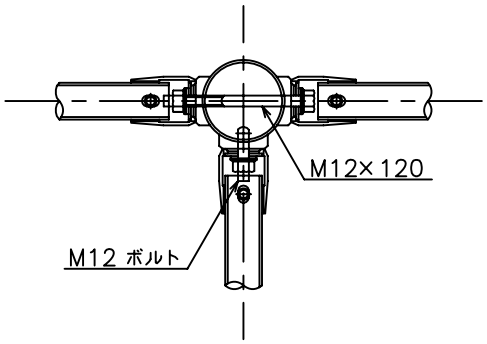
図　名	車輪止め柵 大阪市A－3型（支柱間隔3.0）
大阪市建設局	

取付部詳細図

（Ｔ字型割付）

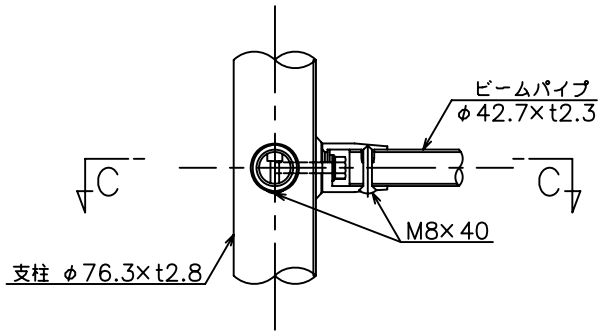


B－B 断面



取付部詳細図

（９０° コーナー）



C－C 断面

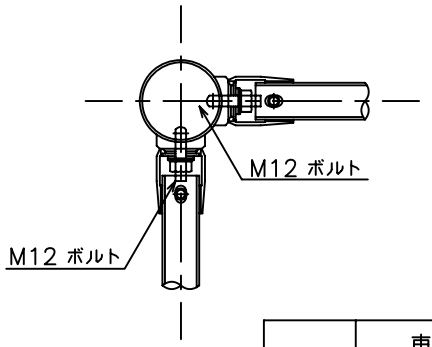
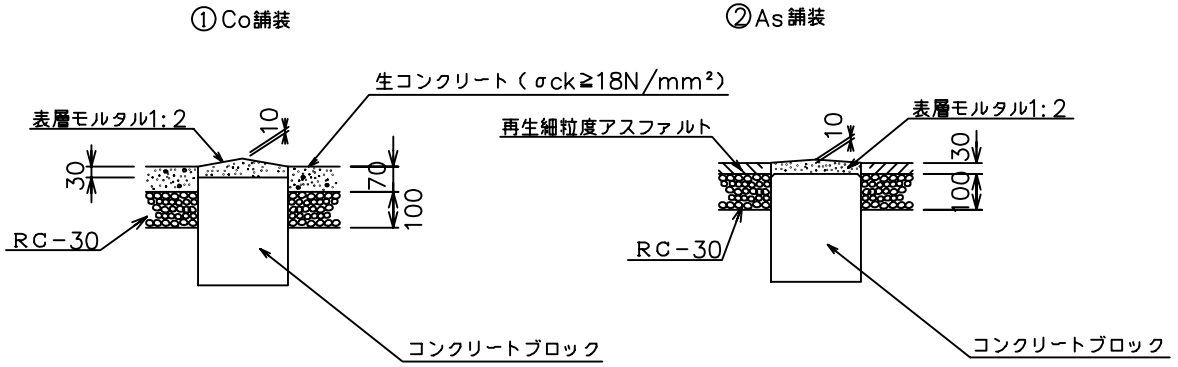


図　名	車　輪　止　め　柵 （大阪市Ａ－2型 取付部詳細）
大　阪　市　建　設　局	

基礎ブロック設置図(mm)



自転車駐車場舗装構成(mm)

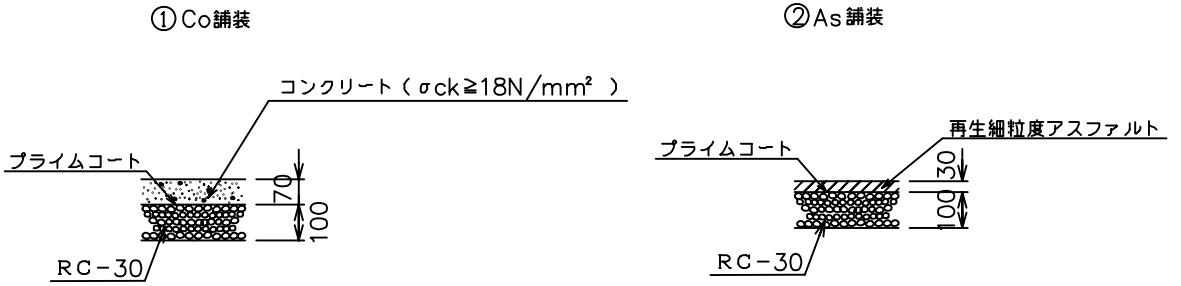


図　名	転倒防止柵・車輪止め柵用 基礎ブロック設置図 自転車駐車場舗装構成
大　阪　市　建　設　局	